

研究機関：広島大学

研究課題名	新型コロナウイルス感染症が介護保険サービスに与える影響に関する後ろ向き コホート研究
研究責任者名	大学院医系科学研究科 地域医療システム学講座 助教 吉田 秀平
研究期間	2020年6月17日(倫理委員会承認後)～ 2024年7月1日
対象者	2019年12月1日～2024年5月31日に日本国内において介護保険サービスを利用 している人
意義・目的	2020年に国内でも新型コロナウイルスの感染拡大を認めました。このような感染下において、介 護を要する人は社会的弱者として個別の配慮をする必要があります。我が国では、介護保険制度が 存在し介護を必要とする人に平時サービスが提供されておりますが、感染拡大によって介護サー ビス提供体制にどのような変化が起きるか報告はほとんどありません。そこで、本研究では感染拡大 前後での介護保険サービス利用の比較を行い、今後の再流行を見据えた介護保険サービスの構築を 検討するための基礎情報を記述することを目的としています。
方法	本研究は、厚生労働省の管理する介護保険総合データベースより提供を、審査承認後に受け調査す る予定です。提供を受ける情報は、性・年齢・利用介護サービス・介護保険サービス料・保険者な どに関する情報です。(個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関	該当なし
試料・情報の管理責任者	大学院医系科学研究科 地域医療システム学講座 助教 吉田 秀平

個人情報保護について

本研究において取得し分析するデータは全て匿名化処理がされた上で厚生労働省の審査後に提供を受ける為、研究者が個人情報を扱うことはございません。したがって研究者が患者個人を特定することはありません。また、対象者の方の個人情報が漏れることもありません。研究者はどの個人が研究対象者となっているか判断できないため、研究対象者の申し出により該当するデータを研